

日本・トルコ国交樹立100周年シンポジウム
2024年11月7日 笹川平和財団ビル

異なるものが出会う フィールドワーク

日本からトルコへ

Farklılıkların buluşması olarak saha çalışması
Japonya'dan Türkiye'ye

今城尚彦 Naohiko İMAJO

東京外国語大学大学院博士後期課程
Tokyo Yabancı Diller Üniversitesi
Doktora Programı



(1) 自己紹介・概要

- 自己紹介：今城尚彦 (Naohiko IMAJO)

東京外国語大学大学院博士後期課程

Tokyo Yabancı Diller Üniversitesi

専門：文化人類学

Kültürel Antropoloji

- 概要

異なるものと混ざり合い、出会うこと

私にとってトルコとは：

異なる者同士が出会い、関係を築くことで、お互いが相手のことだけでなく自分自身のことをも再発見することができる場所

フィールドワーク経験

2017年：9ヶ月 (İstanbul)

2018年：2ヶ月 (İstanbul)

2021～2022年：14ヶ月

(Nevşehir Hacıbektaş)

(2) トルコとの出会い

- 2012年：東京外国語大学、トルコ語専攻入学
- 「なぜトルコ語？」
→ 「様々な異なる文化が混ざり合う場所」であると
感じたから
宗教的、言語的、文化的多様性・・・
- 気づいたこと
私は異なるものが混ざり合うモーメントが好きだ



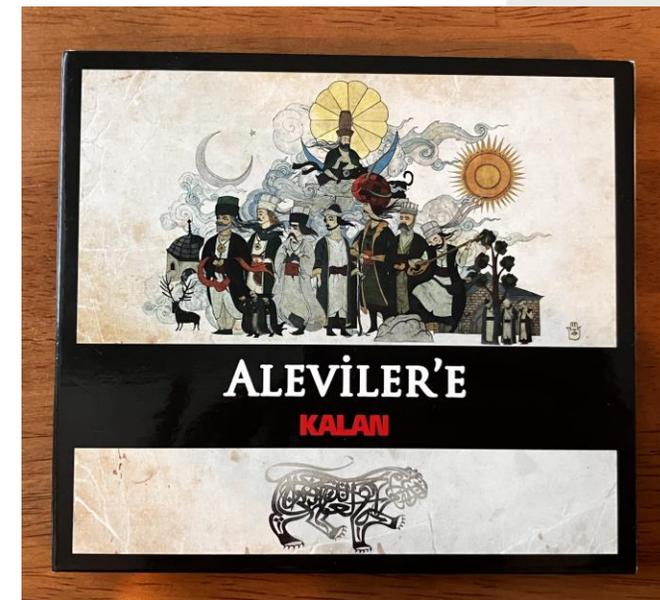
Mediterranean Relief
出典：Wikimedia Commons

(3) アレヴィーとの出会い

- 音楽への興味からその担い手へ
2013年、語学留学中に出会った一枚のアルバム
『アレヴィーたちに受け継がれたもの』(Aleviler'e KALAN)

- アレヴィー (Alevi) とは
トルコにおけるイスラームの少数派 (人口の1~2割ほど)
バーラマ (≡サズ) による演奏・歌唱を伴う独自の集団儀礼
トルコ語を用いた詩歌

トルコ文化の重要な担い手



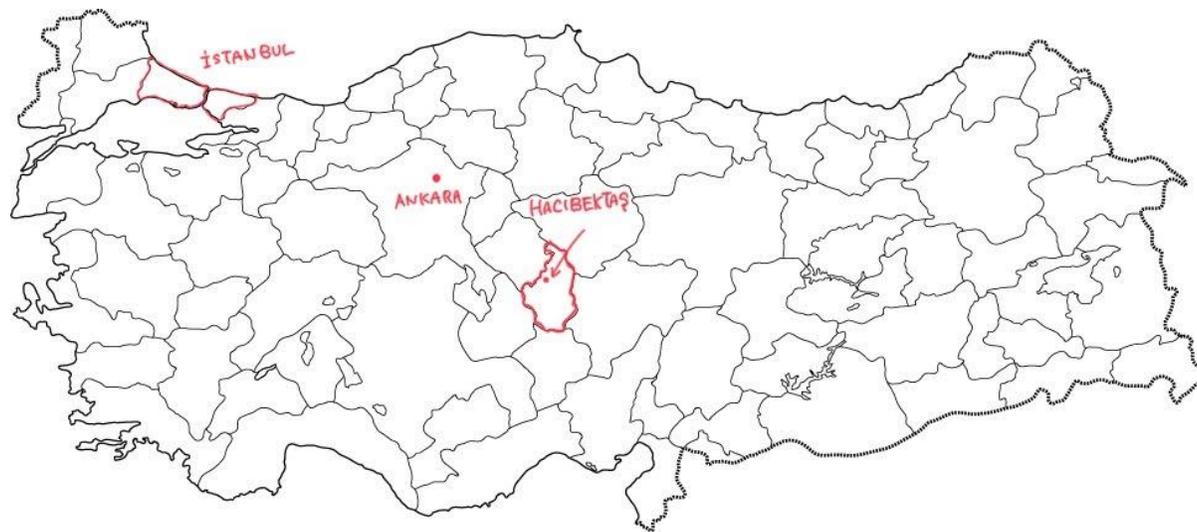
(4) 調査における出会い： 私とフィールド

- 実際に会って話してみたいという気持ち
文化人類学を学び、フィールドワークへ
- フィールドワークの困難
調査者は現地を搾取する存在？
人々の声を奪う存在？
フィールドワークにおける権力関係の問題に
悩む



(5) 実際の調査：よそ者 = 変わり者

- 直近の調査
2021年9月～2022年11月
- トルコの内陸部、ネヴシェヒル県
ハジュベクタシュ市
人口5000人ほどの町。
世界遺産カッパドキアの近く。



(5) 実際の調査：よそ者 = 変わり者

- 13世紀の聖者ハジュ・ベクタシュ・ヴェリ (Hacı Bektaş Veli) の廟で知られる。
- 毎年8月16日～19日に大規模な聖者追悼式が行われる。

町の人口は普段の2倍近くに



(5) 実際の調査： よそ者 = 変わり者

- 冬になると雰囲気は一転

気温は毎日氷点下。マイナス10°C～15°Cは普通。

娯楽少なく、人は家に籠りがち。

経済的にも停滞。

若者はみな町を出ていく。

- 研究者は夏しか見ていない

→ 自分にあえて冬も見よう

- 「あいつはスパイなのか？」

「外国人が冬にいるなんておかしい」

「きっとスパイに違いない」

→ 余程の物好きに映った



(5) 実際の調査：よそ者＝変わり者

「よそ者」＝変わり者の私が、現地の人々の見方を変えたかも？

博物館職員のウラシュ（仮名）

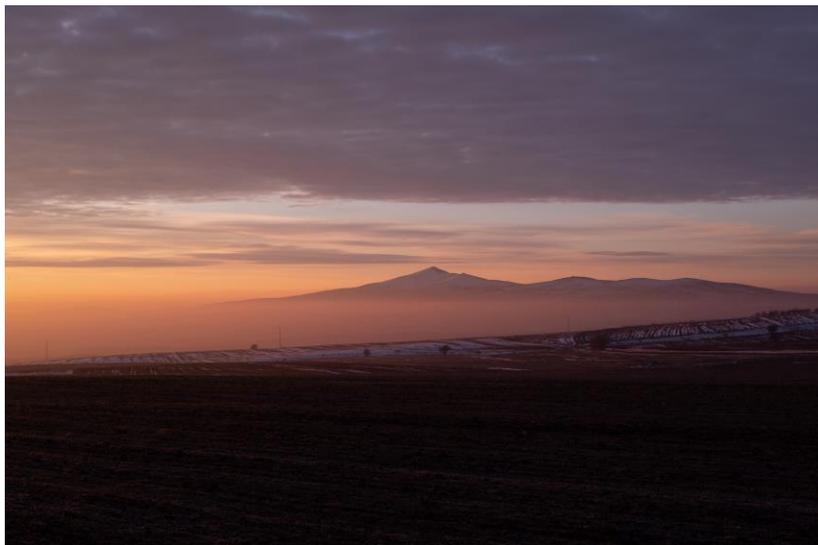
- 「イマジョーは自分でも無意識に、ハジュベクタシュに一つの教訓を与えました。ハジュベクタシュ人は彼を見ると不思議がるのです。こいつはなぜここにてウロウロしているんだろう。スパイなのか？（中略）我々は誰もここに住みたいと思っていないのに、なぜ彼は〔わざわざ〕こんなところにいるんだ？ほら、無意識のうちに〔我々に〕教訓を与えているのです！」
- 「自分たちがいる場所の価値を知ろうじゃないか。この場所の文化や生き方（halleri）を知って、それに少しばかり価値を付け足すことができたなら？私はイスタンブルに、イズミルに、東京に、ベルリンに行かねばならないのか？」

(5) 実際の調査：よそ者 = 変わり者

- 冬になると一気に寂しくなるハジュベクタシュ
- そこにあえて住もうとする「変わり者」の外国人
→「ここの何がそんなに良いのだろう？」と人々に思わせた、とウラシュは考えた



おわりに：異なるものが
出会うフィールドワーク



- 私にとってトルコとは：
異質な存在が出会うことの意義や面白さ
を存分に教えてくれる場所
・・・トルコにおける差異、私とトルコ人の
差異、日本における差異
**異なった存在がいるからこそ、社会は豊かに
なることができる**と信じたい
- 違いが豊かさを生むような関係が続くよ
う、私も努力します。